【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第１区分
【発行日】平成27年11月12日(2015.11.12)

【公表番号】特表2014-528080(P2014-528080A)
【公表日】平成26年10月23日(2014.10.23)
【年通号数】公開・登録公報2014-058
【出願番号】特願2014-532077(P2014-532077)
【国際特許分類】
Ｇ０１Ｎ　35/00　　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｇ０１Ｎ　35/00　　Ａ

【手続補正書】
【提出日】平成27年9月24日(2015.9.24)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
コンピュータシステムにおいて、複数の生体サンプルのデータセットを受け取ることであって、
前記データセットは、各生体サンプルのための複数のフィールドを有し、前記データセットの少なくとも一部は、生体サンプルに関する実験から得られたものであり、
前記データセットは、複数の第１のフィールドと複数の第２のフィールドとを含み、
前記第１のフィールドのそれぞれは、それぞれの値が生体サンプルごとの各特性に対応する複数の値を含んでおり、
前記第２のフィールドのそれぞれは、それぞれの分析物に対応するとともに、実験における各分析物についてそれぞれの濃度が各生体サンプルに対応する複数の濃度を有することと、
前記複数の第１のフィールドから比較フィールドの選択を受け取ることと、
コンピュータシステムによって、前記比較フィールドの複数の値に基づく統計分析のための前記データセット内の生体サンプルのサブグループを識別することであって、前記生体サンプルのサブグループは、前記比較フィールドと同じ値を持つことと、
統計分析用に前記複数の第２のフィールドから分析物の選択を受け取ることと、
前記比較フィールドの各サブグループの前記選択された分析物のための統計情報を伝達するために、サブグループによって分けられた情報の表示を提供すること
を含む生化学データ分析方法。
【請求項２】
前記サブグループによって分けられた情報の表示を提供することは、各サブグループのグラフを表示することを含み、
各グラフは、濃度値の軸に沿って前記サブグループのそれぞれの濃度を表示する、請求項１に記載の方法。
【請求項３】
対照群リストから対照群の選択を受け取ることと、
前記サブグループが前記対照群に一致するかについての統計情報の表示の可視指示を提供することを更に含む、請求項１に記載の方法。
【請求項４】

前記比較フィールドの選択に基づく前記対照群リストを更新することを更に含み、
前記対照群は、前記比較フィールドの複数の値から特定のデータ値を表す、請求項３に記載の方法。
【請求項５】
前記統計情報の表示は一連のグラフを含み、それぞれのグラフは相異なるサブグループに対応しており、前記可視指示は左側に位置調整する方法で前記対照群に対応するグラフを表示することを含む、請求項３に記載の方法。
【請求項６】
フィルタパラメータリストから第１のフィルタパラメータの選択を受け取ることであって、
前記フィルタパラメータリストは、前記複数の第１のフィールドの少なくとも一部を含み、前記第１のフィルタパラメータは、複数の第１の基準値を有することと、
前記複数の第１の基準値の一部の選択を受け取ることと、
選択されなかった第１の基準値ではなく、前記選択された一部に対応する統計情報を表示することを更に含む、請求項１に記載の方法。
【請求項７】
選択されたフィルタパラメータに基づいた利用可能な基準値についてのユーザビューを再読み込みすることであって、
前記利用可能な基準値は、統計分析が実行されるデータのフィルタリングを可能とするものであることと、
前記再読み込みされたユーザビューに基づく基準値についての１以上のユーザの選択を受け取ることと、
前記選択されたフィルタリング基準に基づく統計分析のためのデータの前記サブグループをフィルタリングすることを更に含む、請求項６に記載の方法。
【請求項８】
前記フィルタパラメータリストから第２のフィルタパラメータの選択を受け取ることであって、
前記第２のフィルタパラメータは、複数の第２の基準値を有することと、
前記複数の第２の基準値の一部の選択を受け取ることと、
選択されなかった第１及び第２の基準値ではなく、前記第１及び第２の基準値の前記選択された一部に対応する統計情報を表示することを更に含む、請求項６に記載の方法。
【請求項９】
前記第１のフィルタパラメータは前記比較フィールドではない、請求項６に記載の方法。
【請求項１０】
統計分析の種類の選択を受け取ることと、
統計分析の前記受け取った種類に基づいて、前記選択された分析物に対応するデータの１以上の統計値を計算することと、
前記１以上の統計値を表示することを更に含む、請求項１に記載の方法。
【請求項１１】
分析物のリストをテーブルで表示することを更に含み、
統計分析用に前記複数の第２のフィールドから分析物の選択を受け取ることは、前記テーブル内の分析物の選択を受け付けることを含み、
前記１以上の統計値は、前記選択された分析物に対応する１以上のセル内の前記テーブルに表示される、請求項１０に記載の方法。
【請求項１２】
前記複数の生体サンプルの前記データセットのカスタム属性の定義を受け取ることを更に含み、
前記カスタム属性は、前記複数の第１のフィールドの一つに対応するユーザが提供した属性である、請求項１に記載の方法。

【請求項１３】
前記複数の第２のフィールドの少なくとも一つは、それぞれの分析物のように、細胞型に対応する、請求項１に記載の方法。
【請求項１４】
前記コンピュータシステムのユーザインタフェース（ＵＩ）画面の第１の領域の前記複数の第１のフィールドのリストを、前記ＵＩ画面のドロップダウンボックスの選択に応答して表示することを更に含み、
前記比較フィールドの選択は、前記複数の第１のフィールドのリストからであることを更に含む、請求項１に記載の方法。
【請求項１５】
前記ＵＩ画面の第２の領域の前記複数の第２のフィールドのリストを表示することを更に含み、
前記分析物の選択は、前記複数の第２のフィールドのリストからであることを更に含む、請求項１４に記載の方法。
【請求項１６】
前記サブグループによって分けられた情報を、可視的な比較を容易にするために前記ＵＩ画面の第３の領域内に表示する、請求項１５に記載の方法。
【請求項１７】
請求項１から１６のうちのいずれか一項のプロセスをコンピュータに実行させる、生化学データ分析コンピュータプログラム。
【請求項１８】
データベースシステムと、
請求項１から１６のうちのいずれか一項のプロセスを実行するように構成された１以上のプロセッサと、
を含む生化学データ分析システム。